



本日の卓話 6月2日(火)

「新会員卓話」

石橋 健 会員
石川 裕之 会員



次週の卓話 6月16日(火)

「(仮)オリエンタルダンスに魅せられて」

Eva.Oriental 主宰
和歌山オリエンタルダンス協会 会員
Eva. 香陽 さん



先週の例会記録

- ★ロータリーソング それでこそロータリー
- ★ビジター紹介 なし
- ★出席報告 (会員数76名、免除会員4名)
本日出席(5/26) 51名 69.86%
- ★メイキャップ 和東へ6名、西へ2名、北へ3名、地区へ3名
- ★S. A. A. (ニコニコ箱) 松尾泰明さん、垣本英作さん、北山晴造さん、濱田 勝さん、坂本貢朗さん、紀 俊崇さん、池内茂雄さん、河村秀樹さん、島村安昭さん、吉田友之さん、中野智一さん、岩西智宏さん

本日合計 ￥40,000 今年度累計額 ￥2,348,565

- (財団寄付献金箱) 松尾泰明さん、垣本英作さん、北山晴造さん
- (米山奨学会献金箱) 松尾泰明さん、垣本英作さん
- (青少年育成奨励金) 松尾泰明さん、垣本英作さん

6月はロータリー親睦活動月間です



誕生日お祝い



会長あいさつ

会長 松尾泰明



昨年10月の「世界ポリオデー」を前にポリオのお話をしましたが、現状はエンドポリオまで99.9%のところまで来ています。その後少し0.1%が非常に大変で、如何に今後、集中投資できるかというところですが、野生型ポリオ

の症例は、アフガニスタンとパキスタンの2か国のみです。しかしながら、この地域の脆弱な保健医療体制や度重なる紛争、ワクチン不信が大きな障害で、これまでの成果を維持し、この取り組みを完遂するためには、相当な努力が必要です。そのために、各国で趣向を凝らした取り組みがなされていますのでご紹介します。

アフリカのルワンダでは、毎月2回、日曜日に「ノー自動車デー」を実施しているそうですが、そのタイミングで鮮やかな赤いポリオTシャツを着て、横断幕を掲げた約2,000人のロータリアンが市内を練り歩く「ポリオ根絶ウォーク」を実施。ルワンダとセネガルの大統領もイベントに出席し、予想外に一般の人からも多くの寄付をいただいたとのことでした。

アメリカ、テネシー州では、「世界ポリオデー」に、紫色のシュガーコーティングを施したドーナツが販売されました。売り上げの一部はポリオ根絶活動に寄付されています。ポリオの予防接種を受けた子どもたちは小指に紫色のイン

クを塗られるそうです。その事を「Purple Pinkie」と呼ぶそうで、シカゴではその名をとったクラフトビールをクラブと醸造会社が協力して製造・販売し、売り上げをポリオ根絶活動に寄付しているという紹介もありました。ほかにも沢山の取り組みがあります。

お蔭様で我がクラブでは、今年度も数名の方にポリオプラスソサイエティにご登録いただきました。これは、年間最低100ドルを毎年ポリオに限定して寄付することを誓った仲間として登録するという意味です。中には私は言われなくてもしているという方も居られるかもしれませんが、登録をして初めてソサイエティの一員という事になりますので、ご不明な方は、一度事務局でご確認ください。

ポリオへの寄付は、財団の中で用途指定基金として、勿論皆さんの財団寄付の累計に加算されます。ご検討お願いします。

会長報告

今週のクラブ通登録者は65名です。会員数は76名。登録率 85.5%。癖づけていただくという事が大事です。

繰り返しのお願いとなりますが、登録期限は前日までとさせていただきます。お忘れなきようお願いいたします。

それから、7月からの新年度も出欠登録ができるようになりました。こちらも忘れないように予定の分かる範囲で早めにご登録ください。

幹 事 報 告

- 例会変更のお知らせ (和歌山南RC、和歌山東南RC、和歌山北RC、和歌山アゼリアRC、那智勝浦RC)
- 2026-2027年度ロータリー手帳お申込みのあった会員様、パーソナルボックスに配布させて頂きました。
- 6月9～11日板橋公式訪問のため、6月9日火曜日は、例会を休会とさせていただきます
- 6月30日(火) 18:30～ 最終夜間例会を、その振替とさせていただきます。本日、例会終了後 ご案内文書をメール送信します。出欠受付期限は、6月23日例会終了後となります。よろしくお祈りします。
- 回覧：和歌山市内9RC親睦ゴルフコンペの結果

委 員 会 報 告



ゴルフ会

中谷久生 幹事

和歌山市内9RC親睦ゴルフコンペについての結果報告



親睦ゴルフ表彰 (左)中谷会員、林会員

6月プログラム予定

和歌山ロータリークラブ
出席・プログラム委員会

6月	タイトル	卓話者
2日	「新会員卓話」	石橋 健会員 石川裕之会員
9日	〈例会取消〉	
16日	「(仮)オリエンタルダンスに魅せられて」	Eva.Oriental 主宰 和歌山オリエンタルダンス協会会員 Eva.香陽さん
23日	「(仮)堀河屋の歴史と醤油のルーツ」	三ツ星醤油 堀河屋野村十八代目当主 野村圭佑さん
30日	「最終夜間例会」	

卓 話

「思いやりで紡ぐ こどもたちの未来 ～紡ぎプロジェクト～」



認定NPO法人ジョイ・コム
(認定特定非営利活動法人)
理事長 岡田 亜紀 さん

認定特定非営利活動法人ジョイ・コムでは、障がいのある方々の就労支援を中心に、地域課題の解決に向けたさまざまな取り組みを行っています。

私はもともと、障がいのある方々が社会の中で自立し、「やってみたい仕事」や「叶えたい夢」をあきらめずに選択できる環境をつくりたいという思いから、就労支援事業をスタートしました。

しかし活動を続ける中で、障がいの有無に関わらず、家庭環境や経済的事情などによって、日々の食事や安心できる居場所に困難を抱える子どもたちが地域に数多く存在していることを知りました。

また、保育園や児童発達支援事業所の運営など子育て支援にも関わる中で、子どもの貧困問題は決して特別なことではなく、地域にある課題であることを強く実感するようになりました。

一方で、地域の中には「何か力になりたい」「支援したい」という思いを持ちながらも、どう関われば良いのか分からない企業や地域の方々も多くおられます。

そうした「支えたい思い」と、困難を抱える子どもたちやご家庭を地域の中でつなぎ、「思いやりの循環」を生み出す仕組みとして取り組んでいるのが『紡ぎプロジェクト』です。

子どもたちを取り巻く課題は、行政や一部の支援団体だけで解決できるものではありません。だからこそ、地域の企業や飲食店、支援者の皆さまがそれぞれの立場で関わり合い、「無理なく継続できる支援」を地域の中に育てていくことが大切だと考えています。

現在は、地域の皆さまのご協力により、少しずつ支援の輪も広がり始めています。地域の思いやりが子どもたちの未来につながっていく——そんな循環を、和歌山から広げてまいります。



(左から)紹介者の紀会員、卓話ゲストの岡田さん、松尾会長